



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社いい生活 上場取引所 東
 コード番号 3796 URL <https://www.e-seikatsu.info/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 前野 善一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 CFO (氏名) 塩川 拓行 TEL 03-5423-7820
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (※)		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,972	10.1	480	14.9	148	60.2	148	58.8	93	66.4
2022年3月期第3四半期	1,791	9.5	418	9.5	92	80.7	93	81.4	55	94.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 93百万円 (66.4%) 2022年3月期第3四半期 55百万円 (94.4%)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA（営業利益+減価償却費）を開示しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	13.49	—
2022年3月期第3四半期	8.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	2,218	1,770	79.8	256.48
2022年3月期	2,187	1,711	78.2	247.99

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,770百万円 2022年3月期 1,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,653	9.0	180	8.9	180	8.5	112	4.9	16.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	7,280,700株	2022年3月期	7,280,700株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	379,299株	2022年3月期	379,299株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,901,401株	2022年3月期3Q	6,901,401株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・ 四半期決算補足説明資料はTDnetで2023年2月9日（木）に開示し、同日、当社ホームページに掲載する予定です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年12月31日)における業績につきましては、売上高は1,972,819千円(前年同期比10.1%増)、EBITDA(営業利益+減価償却費)は480,637千円(前年同期比14.9%増)、営業利益は148,204千円(前年同期比60.2%増)、経常利益は148,286千円(前年同期比58.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は93,128千円(前年同期比66.4%増)となりました。

連結業績概要	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	対前年同期	
	(千円)	(千円)	差額(千円)	増減率(%)
売上高	1,791,217	1,972,819	181,601	10.1
EBITDA	418,169	480,637	62,467	14.9
営業利益	92,498	148,204	55,705	60.2
経常利益	93,352	148,286	54,934	58.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,973	93,128	37,154	66.4

当社グループは、「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションの実現に向け、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンを掲げ、不動産業並びに不動産市場における様々な課題を解決するシステム・アプリケーションを企画・開発し、継続課金モデル・サブスクリプションで料金をお支払いいただくクラウド・SaaSとして提供することで、不動産業並びに不動産市場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する事業を展開しております。

なお、2022年10月24日付発表のとおり当社グループは、ミッション・ビジョン・バリュー、サービス名・サービスロゴ、コーポレートロゴ等の全面的なリニューアルを実施いたしました。近年の事業状況を踏まえて改めてミッション、ビジョンの再定義を行い、上述のとおり新たなミッション、ビジョンを定め、当該理念に基づく統一的な顧客体験価値創造のためサービス全体にわたるブランドリニューアルを進めております。当社グループは、リニューアル後の新ブランドのもと、不動産業並びに不動産市場のDXを目指し引き続き事業展開してまいります。

当第3四半期連結累計期間においては、引き続き新規顧客の獲得や既存顧客へのアップセル/クロスセル等が好調に推移し、その結果、売上高は1,972,819千円(前年同期比10.1%増)と、前年同期より181,601千円の増収となりました。

また、サブスクリプションの顧客数は12月末時点で1,492法人(前年同月1,477法人)となり、平均月額単価(※)は12月実績約125,400円/法人(前年同月116,900円/法人)となりました。

(※)「当月のサブスクリプション売上高」を「当月のサブスクリプション顧客数」で除した数字で、100円未満を切り捨てております。

なお、売上高の内訳については下記の通りであります。

品目詳細	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		対前年同期	
	売上高(千円)	構成割合(%)	売上高(千円)	構成割合(%)	差額(千円)	増減率(%)
サブスクリプション(注)1	1,532,467	85.6	1,626,966	82.5	94,498	6.2
ソリューション(注)2	258,749	14.4	345,853	17.5	87,103	33.7
合計	1,791,217	100.0	1,972,819	100.0	181,601	10.1

(注) 1. サブスクリプション: SaaSの月額利用料収入など、解約の申し出がない限り毎月継続的に発生する収益であり、当社のMRR(Monthly Recurring Revenue、月間経常収益)であります。

2. ソリューション: SaaSの初期設定、システム導入・運用支援、システムの受託開発、他社サービスの代理店販売・紹介料など、その他のサービスに係る収益であります。

当社SaaSを運用するサービスインフラ基盤であるIaaS (Infrastructure as a Service) を提供するベンダーとは米ドル建てでの取引を行っており、昨今の円安の影響でその利用料等が増加いたしました。また、新卒を中心とした人員拡充により、開発活動にかかる人件費等が増加いたしました。その結果、売上原価は800,933千円（前年同期比9.2%増）となりました。

新卒を中心とした積極的な採用によるマーケティング・セールス・サポート体制の拡充により、それらの活動に係る人件費等が増加いたしました。また、更なる顧客数の増大並びに売上成長に備えた将来への投資として、販売・顧客管理等の基幹業務システムの刷新を開始しており、当該プロジェクトに係るSaaS利用料等が増加いたしました。その結果、販売費及び一般管理費は1,023,681千円（前年同期比6.1%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるEBITDAは480,637千円（前年同期比14.9%増）と前年同期より62,467千円の増益、営業利益は148,204千円（前年同期比60.2%増）と前年同期より55,705千円の増益となりました。

なお、当社グループの開示上の報告セグメントは「クラウドソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、2,218,072千円となり、前連結会計年度末から30,529千円の増加となりました。

流動資産の残高は837,290千円となり、前連結会計年度末から4,193千円の増加となりました。これは、主にシステムの受託開発に伴う仕掛品の増加22,185千円等によるものであります。

また、固定資産の残高は1,380,781千円となり、前連結会計年度末から26,336千円の増加となりました。これは主に、ソフトウェアの増加59,416千円、ブランドリニューアルに伴って発生した長期前払費用の増加31,042千円等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は447,999千円となり、前連結会計年度末から28,091千円の減少となりました。

流動負債の残高は445,189千円となり、前連結会計年度末から28,030千円の減少となりました。主な減少要因は、未払法人税等の減少46,261千円、賞与支給に伴う賞与引当金の減少32,908千円等であります。

また、固定負債の残高は2,809千円となり、前連結会計年度末から60千円の減少となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,770,072千円となり、前連結会計年度末から58,621千円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加93,128千円及び配当金実施に伴う利益剰余金の減少34,507千円によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末と比べて2,241千円増加し、733,886千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、416,922千円の増加（前年同期475,639千円の増加）となりました。主な収入の要因は、減価償却費332,432千円、税金等調整前四半期純利益147,428千円等であります。主な支出の要因は、法人税等の支払額78,501千円等であります。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、377,793千円の減少（前年同期314,884千円の減少）となりました。支出の要因は、無形固定資産の取得による支出372,224千円等であります。

(iii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、34,371千円の減少（前年同期34,381千円の減少）となりました。支出の要因は、配当金の支払額34,371千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね想定通り推移しているため、2022年5月12日に公表いたしました数値から変更はありません。

当社グループの2023年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上高	2,653百万円	(前年同期比	9.0%増)
営業利益	180百万円	(前年同期比	8.9%増)
経常利益	180百万円	(前年同期比	8.5%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	112百万円	(前年同期比	4.9%増)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,644	733,886
受取手形、売掛金及び契約資産	48,228	26,243
仕掛品	2,669	24,855
前払費用	51,066	52,432
その他	1,584	1,732
貸倒引当金	△2,095	△1,859
流動資産合計	833,097	837,290
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	55,148	55,148
減価償却累計額	△41,780	△43,227
建物附属設備(純額)	13,367	11,920
工具、器具及び備品	156,489	161,914
減価償却累計額	△124,983	△135,228
工具、器具及び備品(純額)	31,506	26,686
有形固定資産合計	44,873	38,606
無形固定資産		
ソフトウェア	995,054	1,054,471
ソフトウェア仮勘定	167,542	127,325
無形固定資産合計	1,162,596	1,181,796
投資その他の資産		
ゴルフ会員権	42,000	42,000
敷金及び保証金	77,125	75,490
長期前払費用	3,870	34,912
繰延税金資産	23,978	7,974
投資その他の資産合計	146,973	160,377
固定資産合計	1,354,444	1,380,781
資産合計	2,187,542	2,218,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	77,977	112,581
未払法人税等	60,951	14,690
前受金	228,866	250,780
預り金	11,804	22,887
賞与引当金	45,374	12,466
その他	48,245	31,784
流動負債合計	473,220	445,189
固定負債		
預り保証金	2,870	2,809
固定負債合計	2,870	2,809
負債合計	476,091	447,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,411	628,411
資本剰余金	718,179	718,179
利益剰余金	503,460	562,082
自己株式	△138,600	△138,600
株主資本合計	1,711,451	1,770,072
純資産合計	1,711,451	1,770,072
負債純資産合計	2,187,542	2,218,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,791,217	1,972,819
売上原価	733,610	800,933
売上総利益	1,057,607	1,171,886
販売費及び一般管理費	965,109	1,023,681
営業利益	92,498	148,204
営業外収益		
受取利息	4	5
受取手数料	1,091	2,738
未払配当金除斥益	221	309
営業外収益合計	1,316	3,053
営業外費用		
支払利息	11	3
支払手数料	452	452
為替差損	—	2,515
営業外費用合計	463	2,970
経常利益	93,352	148,286
特別損失		
固定資産除却損	1,086	858
特別損失合計	1,086	858
税金等調整前四半期純利益	92,265	147,428
法人税、住民税及び事業税	24,157	38,296
法人税等調整額	12,134	16,003
法人税等合計	36,292	54,300
四半期純利益	55,973	93,128
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,973	93,128

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	55,973	93,128
四半期包括利益	55,973	93,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,973	93,128

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	92,265	147,428
減価償却費	325,671	332,432
固定資産除却損	1,086	858
為替差損益(△は益)	—	2,515
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,955	△236
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,473	△32,908
受取利息及び受取配当金	△4	△5
支払利息	11	3
売上債権の増減額(△は増加)	41,324	21,984
棚卸資産の増減額(△は増加)	△9,722	△22,135
未払金の増減額(△は減少)	16,700	34,468
前受金の増減額(△は減少)	65,266	21,913
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,908	△15,870
預り保証金の増減額(△は減少)	△824	△60
その他	△12,953	5,033
小計	480,484	495,423
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△11	△3
法人税等の支払額	△21,617	△78,501
法人税等の還付額	16,779	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	475,639	416,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,462	△5,663
無形固定資産の取得による支出	△305,427	△372,224
敷金及び保証金の回収による収入	93	94
敷金及び保証金の差入による支出	△87	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△314,884	△377,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△34,381	△34,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,381	△34,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△2,515
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	126,373	2,241
現金及び現金同等物の期首残高	529,739	731,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	656,113	733,886

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、時価算定会計基準適用指針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。